第10号議案

平成30年度

亀 岡 市 下 水 道 事 業 会 計 予 算

平成30年度亀岡市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 平成30年度亀岡市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 使 用 戸 数

25,643 戸

(2) 年間総排水量

7,918,487 m³

(3) 一日平均排水量

 $21,694 \text{ m}^3$

(4) 主要な建設改良事業 処理場建設改良事業 亀岡市年谷浄化センター改築更新工事(高度処理化、耐震化、長寿命化) (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、営業運転資金にあてるため、企業債 195,700千円を借り入れる。

収 入

 第 1 款 下水道事業収益
 2,700,500 千円

 第 1 項 営 業 収 益
 1,701,858 千円

 第 2 項 営 業 外 収 益
 998,642 千円

支 出

 第 1 款 下水道事業費用
 2,256,100 千円

 第 1 項 営 業 費 用
 1,886,920 千円

 第 2 項 営 業 外 費 用
 359,180 千円

 第 3 項 予 備 費
 10,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,196,000千円は消費税 資本的収支調整額 19,485千円、損益勘定留保資金等 1,176,515千円で補てんするものとする。)。

	収	入	
第 1 款	資本的収入	693	,500 千円
第 1 項	企業	債 223	,800 千円
第 2 項	出資	金 195	,905 千円
第 3 項	国 庫 支 出	金 255	,820 千円
第 4 項	負 担	金 17	,975 千円
	支	出	
第 1 款	資 本 的 支 出	1,889	,500 千円
第 1 項	建設改良	費 563	,706 千円
第 2 項	企業債償還	金 1,325	,144 千円
第 3 項	預 託	金	650 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期	間	限	度	額
亀岡市年谷浄化センター改築工事委託総	要 平成30年度から	5平成31年度まで		43	33,800 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起 債 の 方 法	利率	償 還 の 方 法
下水道事業	419,500 千円 (ただし、発行価格が額面金 額を下まわるときは、その発 行価格差減額をうめるため必 要な金額をこれに加算した額)	(1) 普通貸借 (2) 証券発行 (3) 本債にかわる短期債を 起こすことができる。	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借 り入れる政府資金等について、 利率見直しを行った後において は、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、1,000,000千円と定める。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用 する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職 員 給 与 費

156,636 千円

(他会計からの補助金)

第9条 下水道事業の財源に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、498,059千円である。

平成30年2月26日提出

亀岡市長 桂 川 孝 裕

平成30年度亀岡市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額	備	考
1 下水道事業収益			2,700,500 千円		
	1 営 業 収 益		1,701,858		
		1 下水道使用料	1,687,854		
		2 その他営業収益	14,004		
	2 営 業 外 収 益		998,642		
		1 受取利息及び配当金	11		
		2 国 庫 補 助 金	300		
		3 府 補 助 金	500		
		4 他 会 計 補 助 金	498,059		
		5 長期前受金戻入	499,418		
		6 雑 収 益	354		

款		項	Ę		目	予 定 額	備	考
1 下水道事業費用						2,256,100 千円		
	1 営	業	費	用		1,886,920		
					1 管 渠 費	95,686		
					2 ポ ン プ 場 費	14,878		
					3 処 理 場 費	499,838		
					4 普 及 促 進 費	19,364		
					5 総 係 費	136,995		
					6減価償却費	1,120,047		
					7 資 産 減 耗 費	112		
	2 営	業	外費	用		359,180		
					1 支 払 利 息 及 び 1 企業債取扱諸費	295,356		
					2雑 支 出	4,400		
					3 消 費 税 及 び 3 地 方 消 費 税	59,424		
	3 予	1	備	費		10,000		
					1 予 備 費	10,000		

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額	備	
1資本的収入			693,500 千円		
	1 企 業 債		223,800		
		1 企 業 債	223,800		
	2 出 資 金		195,905		
		1一般会計出資金	195,905		
	3国庫支出金		255,820		
		1 国 庫 補 助 金	255,820		
	4 負 担 金		17,975		
		1 受 益 者 負 担 金	12,733		
		2 他 会 計 負 担 金	5,242		

支 出

款	項	目	予定額	備	考
1資本的支出			1,889,500 千円		
	1建設改良費		563,706		
		1 事 務 費	43,293		
		2 管 渠 布 設 費	79,792		
		3 処理場建設改良費	434,700		
		4 固定資産購入費	5,921		
	2 企業債償還金		1,325,144		
		1 企業債償還金	1,325,144		
	3 預 託 金		650		
		1 預 託 金	650		

平成30年度亀岡市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

		千円
1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	424,915
	減価償却費	1,120,047
	固定資産除却費	112
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	134
	引当金の増減額(△は減少)	11,218
	長期前受金戻入額	△ 499,418
	受取利息及び配当金	△ 11
	支払利息	295,356
	未収金の増減額(△は増加)	\triangle 29
	未払金の増減額(△は減少)	5,126
	小計	1,357,450
	利息及び配当金の受取額	11
	利息の支払額	△ 295,356
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,062,105
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 524,324
	補助金による収入	236,870
	負担金等による収入	17,028

	預託金による支出	<u> </u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 271,076	
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	223,800	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 1,279,876	
	その他企業債による収入	195,700	
	その他企業債の償還による支出	\triangle 45,268	
	他会計からの出資による収入	<u> 195,905</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	\triangle 709,739	
	資金増加額(又は減少額)	81,290	
	資金期首残高	322,904	
	資金期末残高	404,194	

(1) 総 括

区	分	職	員 数		給	与	費		法定福利費	合 計	
	刀	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	賃 金	計	伍 任 佃 刊 負		
	損益勘定	人	人	千	円 千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本	支弁職員		14		55,381	51,424		106,805	19,200	126,005	
年	資本勘定支弁職員		4		14,475	9,432		23,907	4,864	28,771	
度	合 計		18		69,856	60,856		130,712	24,064	154,776	
前	損益勘定		14		49,776	48,474		98,250	16,494	114,744	
年	資本勘定支弁職員		6		24,012	15,735		39,747	7,740	47,487	
度	合 計		20		73,788	64,209		137,997	24,234	162,231	
比	損益勘定 支 弁 職 員		0		5,605	2,950		8,555	2,706	11,261	
	資本勘定支弁職員		\triangle 2		△ 9,537	△ 6,303		△ 15,840	△ 2,876	△ 18,716	
較	合 計		\triangle 2		△ 3,932	△ 3,353		△ 7,285	△ 170	△ 7,455	

職員	区分	地域手	住 居 当	扶 養手 当	通 勤 手 当	単 赴 手	管理職時間外	宿 日 直 手 当	管 理 職 勤 当	期末勤勉 手 当	特務	退職給付費	# <u></u>
手 当		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
の	本年度	4,490	972	2,412	1,381		6,273			29,864	70	15,394	60,856
内 訳	前年度	4,678	1,296	1,752	1,779		9,526			30,299	72	14,807	64,209
	比 較	△ 188	△ 324	660	△ 398		△ 3,253			△ 435	△ 2	587	△ 3,353

なお、平成30年度において、退職手当として4,034千円を支給するため、退職給付引当金4,034千円を使用する。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増 減 額 (千円)	増減額の増減	説	明	備	考	
給料	\triangle 3,932						
		昇給に伴う 増加分	919				
		その他の増減分	△ 4,851	職員の異動に	伴う減等	職員数の異動状況 本年度 18 人 前年度 20 人 増 減 △ 2 人	
職員手当	△ 3,353						
		その他の増減分	△ 3,353	時間外手当演	 或等		

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区	分	企 業 職	その他
20/5/10	平均給料月額(円)	345, 888	
30年4月1日 現 在	平均給与月額(円)	418, 100	
2L 1L	平 均 年 齢	43歳3月	
0054818	平均給料月額 (円)	307, 439	
29年4月1日現	平均給与月額(円)	387, 034	
∑u 1⊥	平均年齢	41歳7月	

イ初 任 給

	本	会	計			_	般	会	計		
区	分	企	業職	(円)	区		分	行	政	職	(円)
高	校卒		147, 100		高	校	卒		147,	100	
大	学 卒		179, 200		大	学	卒		179,	200	

ウ 級別職員数

区分	級	企 弟	職	₹ <i>0.</i>	他	
	孙父	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	
	1 級	3	16. 7			
	2 級	1	5. 5			
30年4月1日	3 級	5	27.8			
	4 級	5	27.8			
	5 級	2	11. 1			
現在	6 級	2	11. 1			
	7 級					
	計	18	100.0			
	1 級	5	25. 0			
	2 級	2	10.0			
29年4月1日	3 級	5	25. 0			
	4 級	4	20.0			
	5 級	3	15. 0			
現在	6 級	1	5. 0			
	7 級					
	計	20	100.0			

(級別の標準的な職務内容)

区		分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
企	業	職	主事·主事補	主 查	主任	係長·主幹 主任	副課長	次長・課長	部長
そ	Ø	他							

エ 期末手当・勤勉手当

区分	支 給 期 別	川 支 給 率	」 支給率計(月分)	職制上の段階職務の級等による	備	考
	6 月 (月分)	12月(月分)		加算措置	m	9
本 年 度	2.125	2.275	4.400	有		
前 年 度	2.075	2.25	4.300	有		
一般会計の制度	2.125	2.275	4.400	有		

才 特殊勤務手当

区分	全職種	代	表的な	職種
L D	土 収 1里	企 業 職		
給料総額に対する比率 (%)	0.10	0.10		
支給対象職員の比率(%) (30年4月1日現在)	100.0	100.0		
支給対象職員1人当たり 平 均 支 給 月 額 (円)	3 2 4	3 2 4		
代表的な特殊勤務手当の名称	危険不快作業従事手当	等 等		

カ その他の手当

[X	分		一般会計の制度との異同	差	異	\mathcal{O}	内	容	
扶	養	手	当	同						
住	居	手	当	同						
通	勤	手	当	同						
地	域	手	#	同						

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額		までの支払 (見込)額		以降の支払 生予定額	左	の 財 源 内	訳
		期間	金額	期間	金額	国庫支出金	企業債	その他
	千円		千円		千円	千円	千円	千円
亀岡市年谷浄化 センター等維持 管理業務委託経 費	749,100	平成28年度 から 平成29年度 まで	237,492	平成30年度 から 平成31年度 まで	511,608			511,608
亀岡市年谷浄化 センター改築工 事委託経費	462,000	平成29年度	157,259	平成30年度	304,741	167,607	121,896	15,238
亀岡市年谷浄化 センター汚泥運 搬・処分業務委 託等経費	108,061	平成29年度	0	平成30年度	108,061			108,061
亀岡市年谷浄化 センター改築工 事委託経費	433,800			平成30年度 から 平成31年度 まで	433,800	236,790	175,300	21,710

平成29年度亀岡市下水道事業予定損益計算書(前年度分)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営 業 収 益			
(1) 下水道使用料	1,540,454		
(2) その他営業収益	15,580	1,556,034	
2 営 業 費 用			
(1) 管 渠 費	82,884		
(2) ポ ン プ 場 費	16,366		
(3) 処 理 場 費	456,378		
(4) 普及促進費	21,211		
(5) 総 係 費	125,635		
(6) 減 価 償 却 費	1,108,868		
(7) その他営業費用	10,000	1,821,342	
営 業 損 失			265,308
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	58		
(2) 国 庫 補 助 金	239		
(3) 府 補 助 金	361		

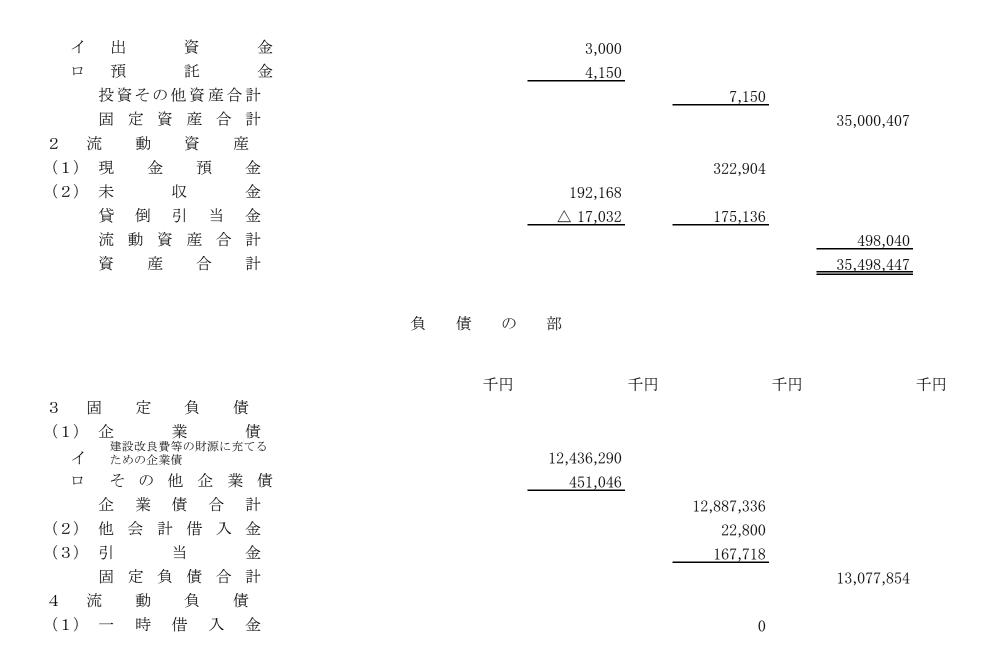
(4) 他 会 計 補 助 金	511,188		
(5) 長期前受金戻入	491,087		
(6) 雑 収 益	212	1,003,145	
4 営 業 外 費 用 (1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	327,057		
(2) 雑 支 出	4,367	331,424	671,721
経 常 利 益			406,413
当 年 度 純 利 益			406,413
前年度繰越利益剰余金			0
当年度未処分利益剰余金			406,413

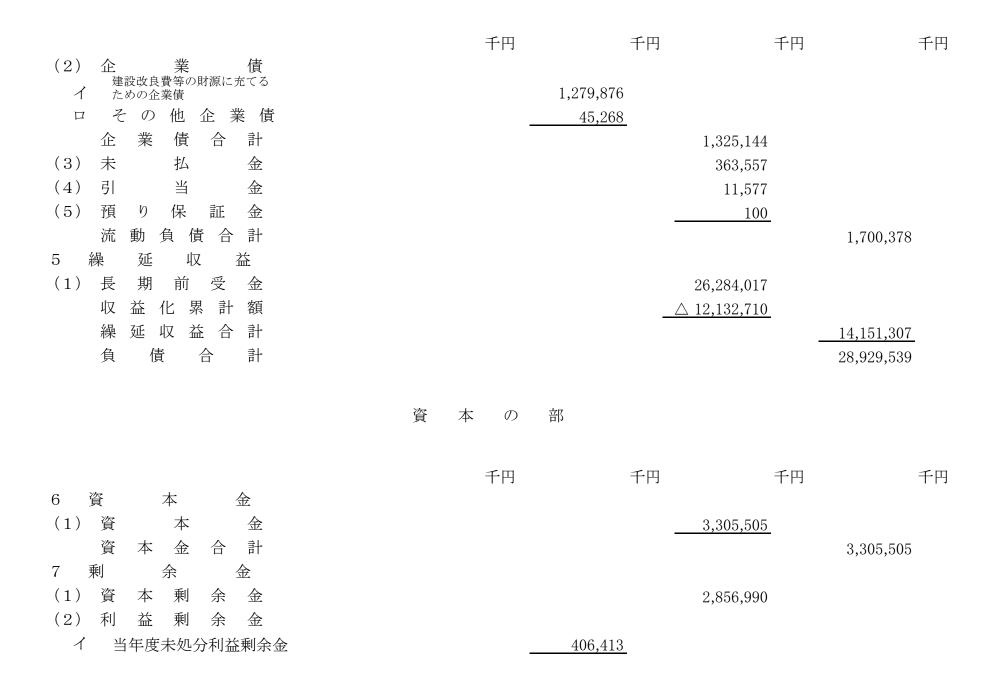
平成29年度亀岡市下水道事業予定貸借対照表(前年度分)

(平成30年3月31日)

資産の部

		具	υρ		
		:	千円	千円	千円 千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
1	土 地		1,548,081		
口	建物物	1,527,961			
	減 価 償 却 累 計 額	△ 862,532	665,429		
ハ	構築物	47,734,952			
	減価償却累計額	△ 18,600,818	29,134,134		
=	機 械 及 び 装 置	9,634,183			
	減価償却累計額	△ 6,280,474	3,353,709		
ホ	車 両 運 搬 具	4,184			
	減価償却累計額	△ 3,493	691		
^	工具、器具及び備品	63,549			
	減価償却累計額	△ 56,614	6,935		
1	建設仮勘定		282,943	_	
	有形固定資產合計			34,991,922	
(2)	無 形 固 定 資 産				
イ	電 話 加 入 権		1,335	_	
	無形固定資產合計			1,335	
(3)	投資その他資産				





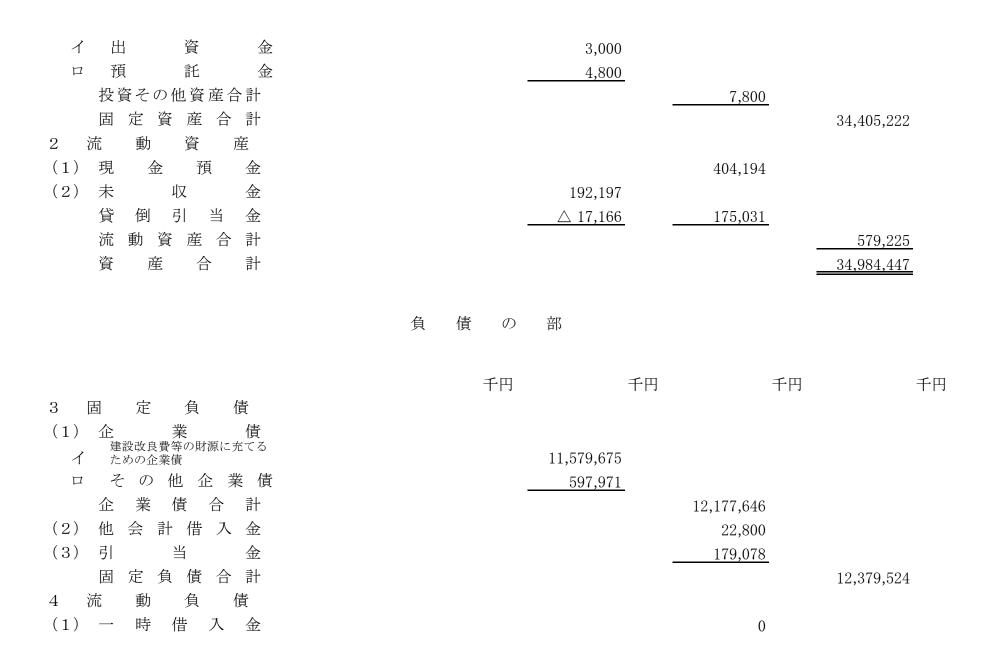
利益剰余金合	計 	406,413
剰 余 金 合	計	3,263,403
資 本 合	計	6,568,908
負債資本合	計	35,498,447

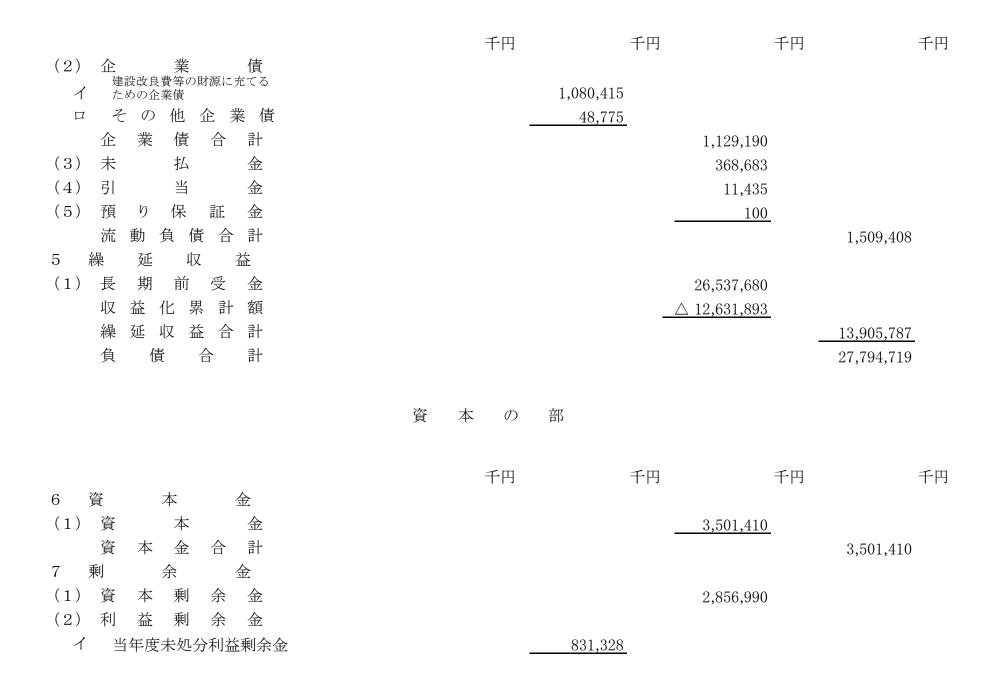
平成30年度亀岡市下水道事業予定貸借対照表(当年度分)

(平成31年3月31日)

資産の部

		~ ,—	,		
		=	千円	千円 :	千円 千円
1	固 定 資 産				
(1)	有 形 固 定 資 産				
イ	土 地		1,548,081		
口	建物	1,527,961			
	減価償却累計額	△ 897,498	630,463		
ハ	構築物	47,978,985			
	減価償却累計額	$\triangle 19,463,140$	28,515,845		
=	機 械 及 び 装 置	9,966,562			
	減価償却累計額	\triangle 6,501,945	3,464,617		
ホ	車 両 運 搬 具	3,251			
	減価償却累計額	△ 2,927	324		
^	工具、器具及び備品	69,623			
	減価償却累計額	△ 57,288	12,335		
}	建設仮勘定		224,422		
	有形固定資產合計			34,396,087	
(2)	無形固定資産				
イ	電 話 加 入 権		1,335		
	無形固定資產合計			1,335	
(3)	投資その他資産				





利 益 剰 余 金 合 計	<u>831,328</u>
剰 余 金 合 計	3,688,318
資 本 合 計	7,189,728
負 債 資 本 合 計	<u>34,984,447</u>

注記

- I. 重要な会計方針
- 1 固定資産の減価償却方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数

建物15~50 年構築物50 年機械及び装置15~20 年車両運搬具4~6 年工具、器具及び備品5~15 年

- 2 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,061,376千円である。

- 2 引当金の取崩し
 - (1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として4,034千円を支給するため、退職給付引当金4,034千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当として29,864千円を支給するため、賞与引当金9,747千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として5,653千円を支出するため、法定福利費引当金1,830千円を 取り崩す。

(4)貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、債権1,970千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金1,970千円を取り崩す。

 科
 目
 別
 内
 訳
 書

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	金額	説明
T 水 道 事 業 1 収 益				2,700,500 千円	
	1営業収益			1,701,858	
		1 下水道使用料		1,687,854	
			1 下水道使用料	1,687,854	下水道使用料
		2 その他営業収益		14,004	
			1 他会計負担金	12,659	一般会計負担金
			2 手 数 料	1,275	排水設備設計審査・検査手数料等
			3 雑 収 益	70	排水設備確認申請用紙売却代金等
	2 営業外収益			998,642	
		1 受 取 利 息 1 及 び 配 当 金		11	
			1 預 金 利 息	11	預金利息
		2 国庫補助金		300	
			1 国庫補助金	300	公共下水道事業国庫補助金
		3 府 補 助 金		500	
			1府補助金	500	雨水貯留施設設置事業費補助金

款	項	目	節	金 額	説明
		4 他会計補助金		498,059 千円	
			1 他会計補助金	498,059	一般会計補助金
		5 長期前受金入		499,418	
			1 国 庫 補 助 金 1 長期前受金戻入	383,713	長期前受金収益化額
			2 府 補 助 金 長期前受金戻入	6,314	IJ
			3 他 会 計 負 担 金 長期前受金戻入	12,824	IJ
			4工 事 負 担 金長期前受金戻入	10,393	IJ
			5 受益者負担金 長期前受金戻入	68,898	IJ
			6 受贈財産評価額 長期前受金戻入	17,276	IJ
		6 雑 収 益		354	
			1 その他雑収益	354	公共下水道施設占用料等

支 出

款	項	目		節	金 額	説明
下水道事業 1費用					2,256,100 千円	
	1 営 業 費 用				1,886,920	
		1 管 導	費		95,686	
				1 給 料	10,281	職員3名分
				2 手 当	5,750	II
				3	1,451	期末勤勉手当に係る賞与引当金繰入額
				4 賃 金	1,520	事務補助者賃金
				5 法定福利費	3,104	共済組合事業主負担
				6 法 定 福 利 費 6 引 当 金 繰 入 額	268	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額
				7被服費	19	職員貸与被服費
				8備消品費	150	人孔蓋及び公共汚水桝維持管理用備消耗品費
				9 燃 料 費	64	自動車用燃料
				10 印刷製本費	100	諸用紙印刷費
				11 委 託 料	21,461	管渠清掃委託料等
				12 賃 借 料	530	管路敷借地料等
				13 修 繕 費	46,944	管渠等修繕費

款	項	目	節	金額	説明
			14 材 料 費	4,044 千円	道路補修用材料等
		2 ポンプ場費		14,878	
			1備消品費	206	機械用等備消耗品費
			2 燃料費	40	自動車用燃料
			3 光 熱 水 費	24	水道料金
			4 通信運搬費	1,664	電話料金
			5 修 繕 費	3,956	各種設備修繕費
			6動力費	8,988	電力料
		3 処 理 場 費		499,838	
			1 給 料	12,821	職員3名分
			2 手 当	6,231	II
			3	1,759	期末勤勉手当に係る賞与引当金繰入額
			4 賃 金	963	事務補助者賃金
			5 法定福利費	3,852	共済組合事業主負担
			6 引当金繰入額	336	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額
			7被服費	68	職員貸与被服費
			8備消品費	2,399	機械用等備消耗品費

	9 燃 料 費	360	消化槽加温ボイラー用燃料等
	10 光 熱 水 費	1,421	水道料金等
	11 通信運搬費	509	電話料金及び郵送料金
	12 委 託 料	350,435	維持管理業務委託料等
	13 賃 借 料	1,390	水中ポンプ賃借料等
	14 修 繕 費	38,496	各種設備修繕費
	15 動 力 費	68,505	電力料等
	16 薬 品 費	10,193	汚水処理用薬品
	17 材 料 費	100	補修用材料
4 普及促進費		19,364	
	1 給 料	2,382	職員1名分
	2 手 当	1,206	II
	3 賞 与 引 当 金 み み み み る る と お ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	298	期末勤勉手当に係る賞与引当金繰入額
	4 法 定 福 利 費	771	共済組合事業主負担
	5 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	55	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額
	6 旅 費	1	職員普通旅費
	7被服費	64	職員貸与被服費
	8備消品費	673	事務用備消耗品費等

款	項	目	節	金額	説明
			9 燃 料 費	千円 27	自動車用燃料
			10 印刷製本費	175	諸用紙等印刷費
			11 通信運搬費	18	郵送料金
			12 委 託 料	85	事務用機器保守料
			13 賃 借 料	2	イベント用テント等賃借料
			14 補 償 費	650	水洗便所改造資金補償金
			15 負 担 金	12,957	排水設備申請受付等業務負担金
		5 総 係 費		136,995	
			1 給 料	29,897	職員7名分
			2 手 当	17,069	JI
			3 賞 与 引 当 金	4,126	期末勤勉手当に係る賞与引当金繰入額
			4 報 酬	4,390	非常勤嘱託職員及び経営審議会委員報酬
			5 法定福利費	11,449	共済組合等事業主負担
			6 法 定 福 利 費 引 当 金 繰 入 額	787	期末勤勉手当に係る法定福利費引当金繰入額
			7 旅 費	214	職員普通旅費等
			8 退職給付費	15,394	退職給付引当金繰入額
			9 被 服 費	71	職員貸与被服費

	10 備 消 品 費	336	事務用備消耗品費等
	11 燃 料 費	181	暖房用燃料等
	12 印刷製本費	473	諸用紙等印刷費
	13 通信運搬費	192	電話料金及び郵送料金
	14 委 託 料	6,217	公営企業会計システム保守委託料等
	15 手 数 料	90	車検手数料等
	16 賃 借 料	3,749	庁舎賃借料等
	17 修 繕 費	457	事務用機器及び自動車修繕費
	18 研 修 費	284	職員研修費
	19 食 糧 費	2	来客等賄
	20 厚 生 費	333	職員互助会補助金
	21 負 担 金	36,847	下水道使用料調定収納業務負担金等
	22 保 険 料	812	下水道施設損害保険料等
	23 補 助 交 付 金	1,500	雨水貯留施設設置事業費補助金
	24 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	2,104	下水道使用料等に係る貸倒引当金繰入額
	25 雑 費	21	自動車重量税
6減価償却費		1,120,047	
	1 有形固定資産 減 価 償 却 費	1,120,047	有形固定資産減価償却費

款	項	目	節	金額	説明
		7 資産減耗費		112 千円	
			1 固定資産除却費	112	固定資産除却費
	2 営業外費用			359,180	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費		295,356	
			1 企業債利息	295,147	企業債利息
			2 借入金利息	209	一時借入金利息
		2雑支出		4,400	
			1 その他雑支出	4,400	過年度収入過誤納による還付金
		3 消費税及び 地方消費税		59,424	
			1 消費税及び 1 地方消費税	59,424	消費税及び地方消費税納付金
	3 予 備 費			10,000	
		1 予 備 費		10,000	
			1 予 備 費	10,000	予備費

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	金 額	説明
1 資本的収入				693,500 千円	
	1 企 業 債			223,800	
		1 企 業 債		223,800	
			1 企 業 債	223,800	公共下水道事業債
	2 出 資 金			195,905	
		1 一般会計出資金		195,905	
			1 一般会計出資金	195,905	一般会計出資金
	3 国庫支出金			255,820	
		1 国庫補助金		255,820	
			1 下 水 道 事 業 国 庫 補 助 金	255,820	公共下水道事業国庫補助金
	4 負 担 金			17,975	
		1 受益者負担金		12,733	
			1 受益者負担金	12,733	公共下水道事業受益者負担金
		2 他会計負担金		5,242	
			1 一般会計負担金	5,242	一般会計負担金

支 出

款	項		目		節	金額	説明
1 資本的支出						1,889,500 千円	
	1建設改良費					563,706	
		1 事	務	費		43,293	
					1 給 料	14,475	職員4名分
					2 手 当	9,432	II
					3 賃 金	3,040	事務補助者賃金
					4 法定福利費	4,864	共済組合等事業主負担
					5 旅 費	57	職員普通旅費
					6 報 償 費	43	受益者負担金一括納付報奨金
					7被服費	125	職員貸与被服費
					8備消品費	1,698	事務用備消耗品費
					9 燃 料 費	64	自動車用燃料
					10 印刷製本費	215	諸用紙印刷費
					11 通信運搬費	271	電話料金及び郵送料金
					12 委 託 料	5,613	受益者負担金システム保守管理委託料等
					13 手 数 料	5	公金収納取扱手数料等

		14 賃	借	料	649	工事設計積算システム賃借料等
		15 修	繕	費	40	自動車修繕費
		16 厚	生	費	87	職員互助会補助金
		17 負	担	金	2,592	受益者負担金収納業務負担金
		18 保	険	料	23	自動車損害保険料
	2 管渠布設費				79,792	
		1 委	託	料	1,707	下水道施設平面図作成業務委託料
		2 手	数	料	388	公共汚水桝設置等手数料
		3 賃	借	料	1,620	下水道台帳電子化システム接続料
		4 材	料	費	445	公共汚水桝購入費
		5 補	償	費	14,595	水道移設補償費
		6 エ	事請負	負費	61,037	管渠布設工事費等
	3 処理場建設改良費				434,700	
		1 委	託	料	434,700	浄化センター水処理設備工事委託等
	4 固定資産購入費				5,921	
		1 固定	E資産購	入費	5,921	コピー機購入費等
2 企業債償還金					1,325,144	
	1 企業債償還金				1,325,144	
		1 企業	業債償	還 金	1,325,144	企業債償還金

款		項		目			節	金額	説明
	3 預	託	金					650 千円	
				1 預	託	金		650	
							1融資預託金	650	水洗便所改造資金融資預託金